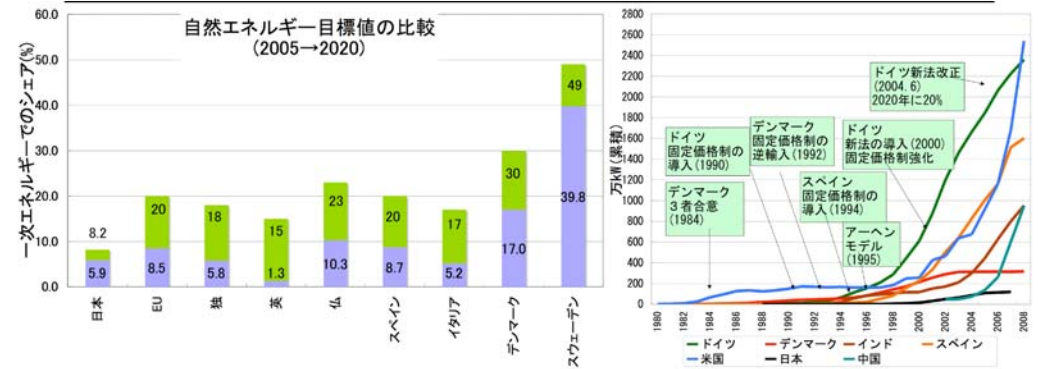


## グリーンエネルギー政策の最新動向整理

2009年8月27日

飯田 哲也  
環境エネルギー政策研究所 所長  
(GEPフォーラム 幹事)

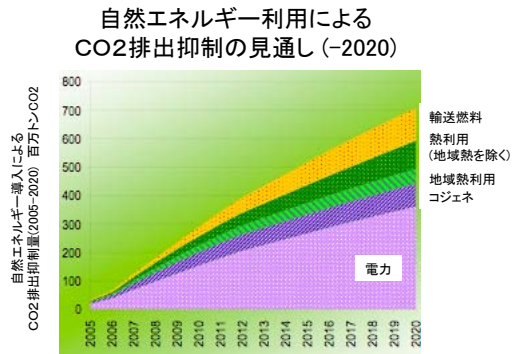
## なぜグリーン熱が重要か



	分野	目標	政策	実現
RE20%	電力	◎	◎FITなど	◎
	熱	△	△SOなど	▲
	燃料	▲	?	?

## なぜグリーン熱が重要か

「2020年に自然エネルギー市場20%利用義務」を決定した欧州では、太陽熱を含む「自然エネルギー熱利用」に今後の焦点を当てている



"An Energy Policy for Europe" European Commission, Jan. 2007

## 自然エネルギー温熱利用の見通し (1995-2020)

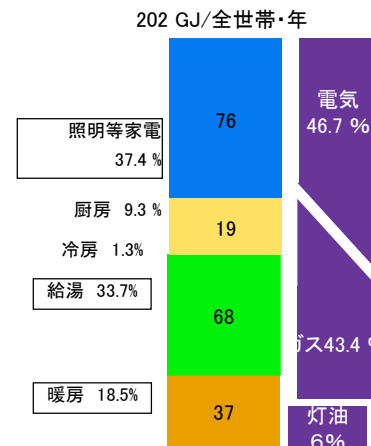
	2004 実績 Mtoe	2010 予測 Mtoe	2020 予測 Mtoe
バイオマス熱利用	48.4	65	105
太陽熱利用(アクティブ)	0.68	2	12
地中熱利用	1.5	4	8
自然エネルギー熱利用合計	50.6	81	125
全温熱利用(2030までのトレンド)	440	467	488
自然エネルギー比率	11.5%	17.3%	25.6%

2007 European Renewable Energy Policy Conference Prof. Arthouros Zervos, President of EREC, 29 Jan. 2007

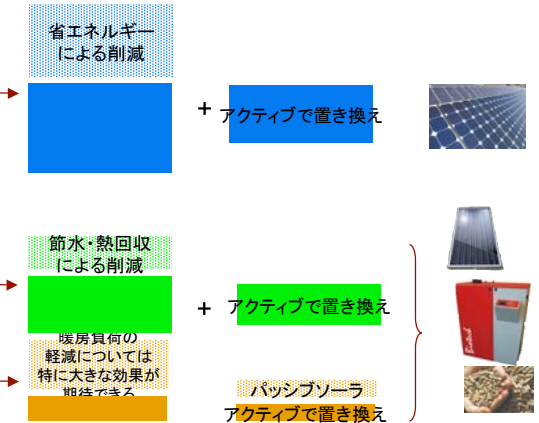
## エクセルギーの視点から重要な温熱政策

低エクセルギーの温熱需要(給湯・暖房)は約50%を占める

### 1世帯あたりのエネルギー消費 (東京都)

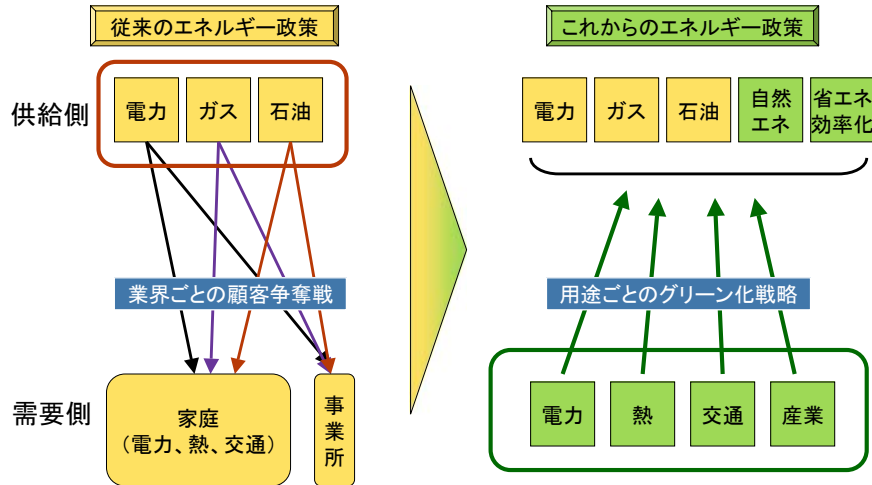


家庭におけるCO<sub>2</sub>排出の3大要因は、①照明等の家電、②給湯、③暖房

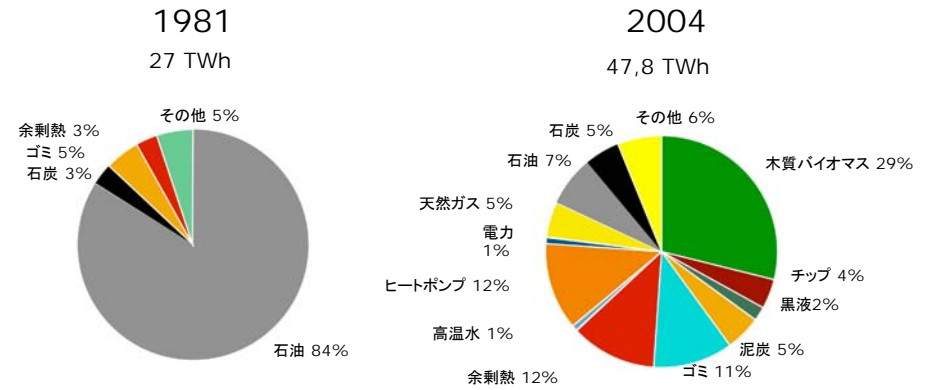


## エクセルギーの視点から重要な温熱政策

日本のエネルギー政策には、構造上、低エクセルギーの温熱政策が欠落



## 温熱供給でのエネルギー大転換例(スウェーデン)



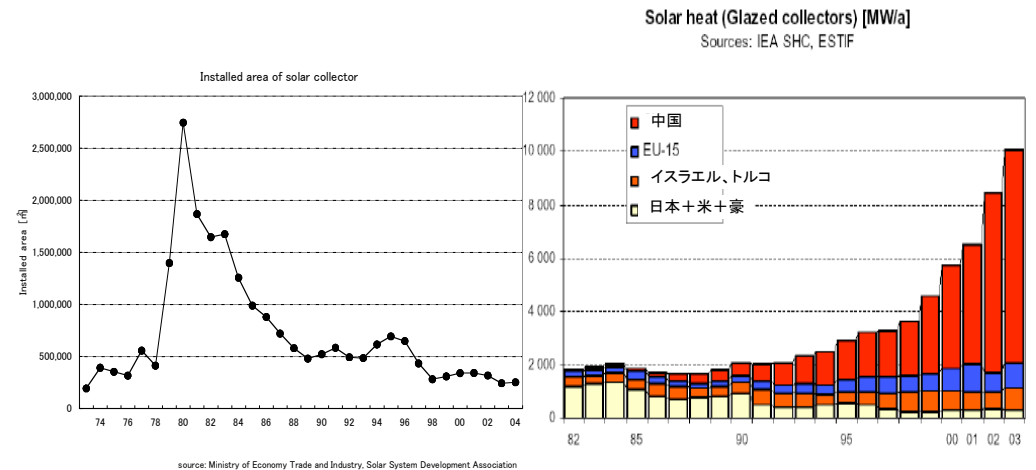
Källa: Svensk Fjärrvärme

## 太陽熱を用いたゼロカーボン&美しい建築群

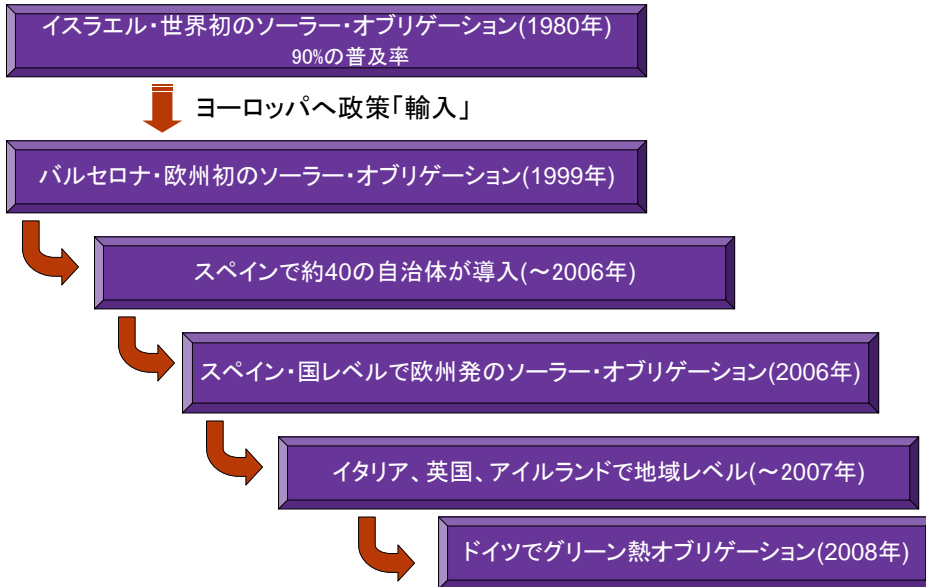


## グリーン熱の代表である太陽熱普及で失敗した日本

日本の太陽熱温水システム市場は、1990年代初頭から累積で削減しつつあり、「忘れられた自然エネルギー」となっている。他方、欧州では、経済性の良さに加えて、建築物に美しく統合することで、魅力ある成長分野となっている。中国でも、成長が著しい。



## 「バルセロナ・モデル」ソーラーオブリゲーションの展開



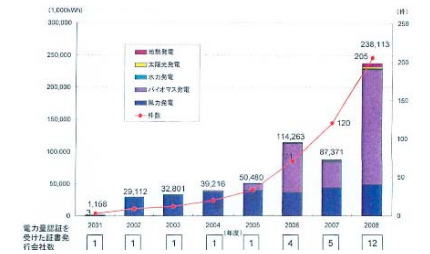
## グリーンエネルギー証書をめぐる政策動向

さまざまな動きが急速に展開している

### 国における制度化

- (1)地球温暖化対策法の算定報告制度
- (2)損金化の動向
  - ・商標(gマーク)での損金化
  - ・環境対策費としての損金化

### 市場の動向



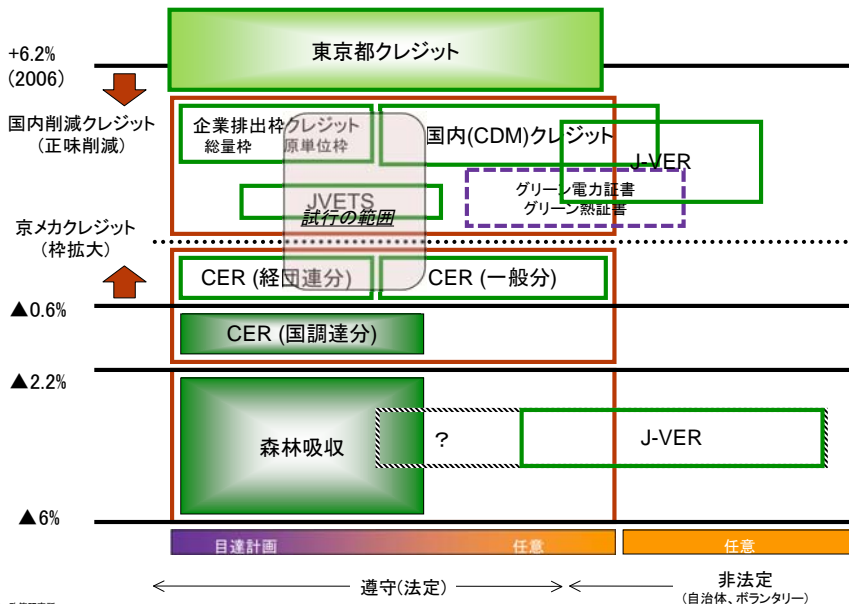
### 都における制度化と支援策

- 排出量取引制度での活用: 需要プル
- (1)グリーン電力・グリーン熱
    - ※バイオマスの追加規定
  - (2)生グリーン

### 新しいクレジットと認証

- (1)グリーン熱証書の登場
- (2)東京都「生グリーン」の登場

## 「排出量取引試行」と「クレジット市場」



## 東京都が創出する新しい市場と政策の広がり

